

2014 年度以降の全国大会事業方針について

日頃よりみなさまにおかれましては、ドッジボール活動及び当協会事業に対して多大なご理解とご協力いただき誠にありがとうございます。

さて、標記の件について、当協会理事会において下記のとおり方針決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

=1. 本方針決定の目的=

現状の D-1・D-1G カテゴリーの全国大会開催における課題をドッジボールのさらなる発展と成長へ向けて改善し、みなさまにとってもより良い方向へ進むよう事業方針を決定するもの

=2. 決定事項=

◆2014 年度以降の夏の全国大会【=実施形態変更=】

⇒男女混合 (D-1) は現行のまま各都道府県代表 47 チームと前年度優勝輩出都道府県追加枠 1 チームで開催する

⇒女子単独 (D-1G) の開催を独立開催する

◆2014 年度以降の春の全国大会【=実施形態変更・選出方法変更=】

⇒男女混合 (D-1) は現行の全国 9 ブロックの代表等 3 2 チームによる開催から、夏の全国大会同様の各都道府県代表 47 チームと前年度優勝輩出都道府県追加枠 1 チームでの開催に変更する

⇒女子単独 (D-1G) の開催を独立開催する

◆2014 年度以降の秋の全国大会【=新設予定=】

⇒女子単独 (D-1G) の夏の全国大会、春の全国大会とシニア女子の全国大会を統合し、女子による独立総合大会を開催する。

D-1G は各都道府県推薦 47 チームと前年度優勝輩出都道府県 1 チームで開催する

=3. 理由=

9 月末に各加盟団体に対し行った春の大会に関するアンケートのご回答・ご意見、また、11 月 14 日付 J D B A 発 25 第 76 号の連絡後にいただいたご意見を基に、D-1 と D-1G カテゴリーの一括開催と分離開催、ブロック大会開催のメリット・デメリットを検討した。

現行の全国大会では D-1G と D-1 が二日連続開催であり、都道府県及びブロック大会においても二日連続や同日開催がなされていることが多い現状から、D-1G と D-1 に重複登録する女子選手への配慮を求める意見が多数挙がっていること、これまで主に 8 月中旬の週末・ 3 月下旬の週末に開催してきた全国大会開催規模の施設が当協会の希望する日時に利

用することが困難になっていること、全国大会開催のため審判員の平日（金曜）の手配が困難になっていること等から、全国大会という最高の場においてより力の発揮できる環境の提供を行いたい。

また、地域によっては春のブロック大会における移動等負担の軽減や運営上今後継続困難となる恐れなどを勘案し、実施したアンケートの回答、これまでの都道府県協会の意見を踏まえ、11月14日付JDBA発25第76号のとおり、春の大会においてはブロック代表制から都道府県代表制に移行することとした。

毎年の全国大会日程の変化に合わせたブロック大会および都道府県予選会場確保の困難性や各ブロックの費用負担、長距離・冬季移動等を勘案した結果、負担軽減と日程の余裕を持たせ、合わせてブロックや近隣協会頼りではなく、各加盟協会の自主性・自立の促進を促すものであり、JDBAとしては、JDBA加盟団体総会等での情報提供・情報交換をできる環境を整備・構築していく。

=4. その他（ブロック大会・都道府県代表について）=

なお、全国9ブロックにおいては、今後も日本ドッジボール協会各ブロック連絡会の機能として何ら変わりはなく、審判員中央研修会・シニアチャンピオンシップ等の各種事業等の活動は維持したまま、春の全国大会のブロック代表制から都道府県代表制への移行に伴い、春の全国大会のブロック大会の開催について取りやめるものです。

その他ブロック独自の各種大会の開催について妨げるものではありません。

=5. 問い合わせについて=

11月以降の意見の集約については各加盟団体（都道府県協会）に依頼しておりますので日本協会への個別の意見質問等については対応いたしかねます。

つきましては、恐れ入りますが、本件に関する問い合わせについては、所属団体を通じていただきますようお願いいたします。

以上

【参考】

◆2013年度日程

春の全国大会 2014年3月15日（D-1G）-16日（D-1）（名古屋市）

※2013年度は現行のまま全国9ブロック代表32チームによる開催

◆2014年度日程

夏の全国大会（D-1） 2014年8月17日（札幌市）【既発表】

秋の全国大会（D-1G） 2014年12月21日（東京都）

春の全国大会（D-1） 2015年3月1日（東京都）